

## カーボン・サーキュラー・エコノミーを学ぶ 次世代教育冬期プログラムの実施について

### 1 要旨

将来世代において、カーボンリサイクルを中心としたカーボン・サーキュラー・エコノミーの認知や関心の向上を目的に、令和4年度から次世代教育の一環として、広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（以下、CHANCE）において、県内高校生等に向けた特別授業を実施している。

これらの特別授業の継続的な教育機会の提供として、今年度開催した夏期の特別プログラムに引き続き、企業・研究者との交流を通じてカーボンリサイクル技術を活用した課題解決方法を具体的に学んでもらい、将来的な環境・エネルギー問題を自分事として考察し、活動していくことを目的とした冬期プログラムを実施する。

※CHANCE: Council of Hiroshima for a carbon Circular Economy の略称

### 2 プログラム概要

#### (1) 開催日

令和7年2月2日（日）

#### (2) 場所

株式会社テレビ新広島本社ビル（広島市南区出汐2-3-19）

#### (3) 対象

県内高校生・高専生等20名程度

#### (4) 実施内容

ア テーマ「カーボンリサイクル×キャリアパス～夢を実現するために、今できることは何だろう～」

#### イ プログラム（予定）

時間	内容
11:00～12:00	カーボンニュートラルの理解を深めるワークショップ
13:00～15:30	・起業者や研究者との交流（キャリアパスを学ぶ） 【参加予定者】広島ガス(株) 経営企画部 イノベーション推進室 城本 菜穂 KG モーターズ(株) CEO 楠 一成 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 助教 津野地 直 ・グループディスカッション

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/77/workshop.html>

### 3 予算額(単県)

「環境・エネルギー産業集積促進事業」のうちカーボンリサイクル技術の推進関係  
700千円

### 4 事業目標

参加者20名